

フリーチョイス

青森県を調べよう

基本

解答

組

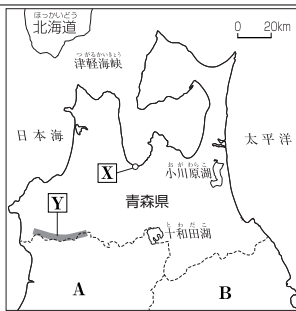
番 名前

青森県の位置と自然

★青森県の位置や周辺の県、自然環境がわかりますか。

1 次の各問いに答えなさい。

- (1) 日本を8つの地方に区分したとき、青森県は何地方にふくまれますか。
- (2) 右の地図のⅩは、青森県の県庁所在地である。この都市を何といいますか。
- (3) 青森県の周辺に位置する、右の地図のAとBの県を、何といいますか。
- (4) 青森県とAの県の県境にまたがる、日本最大のぶななどの原生林におおわれた、右の地図のⅦの山地を、何といいますか。



1 <6点×5> / 30

- (1) 東北地方
- (2) 青森市
- (3) A 秋田県
B 岩手県
- (4) 白神山地

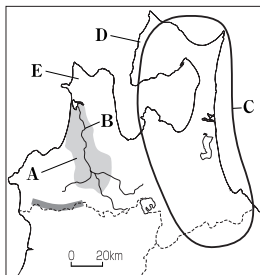
採点基準 (2)「青森」も可。

地域の自然を生かした産業

★青森県の各地域の自然と産業のようすがわかりますか。

2 右の地図を見て、次の各問いに答えなさい。

- ↓冷たいやませがふく
- (1) Aの平野を流れるBの河川の流域では、稲作がさかんである。Aの平野を何といいますか。
- (2) Bの河川を次から選びなさい。
〔高瀬川 赤石川 岩木川 馬淵川〕
- (3) Cの地域では、夏に低温と日照不足のため、農産物の生育が不良になるなどの被害を受けることがある。この自然災害を何といいますか。
- (4) Dの半島で生産がさかんな農業を、次から一つ選びなさい。〔稲作 果樹栽培 畜産〕
- (5) Dの半島やEの半島に広く分布している針葉樹を、何といいますか。



2 <7点×5> / 35

- (1) 津軽平野
- (2) 岩木川
- (3) 冷害
- (4) 畜産
- (5) 青森ひば

採点基準 (5)「ひば」も可。

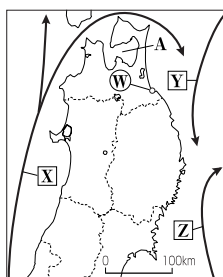
寒流と暖流が出会うところ(潮境、潮目)付近は魚のえさのプランクトンが豊富。

青森県の水産業

★青森県の水産業の特色がわかりますか。

3 右の地図と帯グラフを見て、次の各問いに答えなさい。

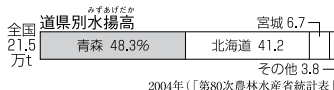
- (1) Ⅹの海流は日本海を北上し、一部は津軽海峡に流れ込んでいる。この海流を何といいますか。
- (2) Ⅶの寒流は、北上してきたⅧの暖流と三陸沖でぶつかり、この海域は好漁場となっている。Ⅶの海流を何といいますか。Ⅷは黒潮(日本海流)。
- (3) Ⅸは、全国でも有数の水揚げ高をほこる漁港である。この漁港を次から選びなさい。青森県で一位。〔三沢港 大畑港 八戸港 鯉ヶ沢港〕
- (4) Aの湾では、養殖漁業がさかんである。Aの湾を何といいますか。水深が浅く、波もおだやか。
- (5) 右のグラフは、地図のAの湾で養殖がさかんな魚介類の道県別水揚げ高である。この魚介類を右から選びなさい。〔かき ほたて貝 ぶり のり〕



3 <7点×5> / 35

- (1) 対馬海流
- (2) 親潮
- (3) 八戸港
- (4) 陸奥湾
- (5) ほたて貝

採点基準 (2)「干島海流」も可。



2004年(「第80次農林水産省統計表」)

しっかり Check!

答えはうら面にあるよ!

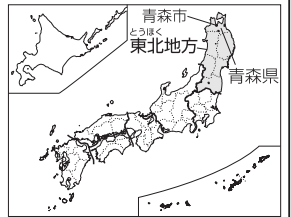
- ① 農産物の生育期にふき、冷害をもたらしうることがある冷たく湿った風を、何といいますか。
- ② 青森県の観光地の一つになっている、縄文時代の大型規模なむらの遺跡を、何といいますか。
- ③ 白神山地でも行われている、自然や環境をこわさずに楽しむ観光を、何といいますか。
- ④ ひめすの養殖で知られ、青森県と秋田県の境にあるカルデラ湖を、何といいますか。
- ⑤ 青森市の夏祭りでは、竿灯(秋田市)、七夕(仙台市)、花笠(山形市)とともに、東北四大祭りの一つになっている祭りを、何といいますか。

ポイント Check!

あおもり

青森県のあらまし

位置と県庁所在地



地形

日本海側(西)に津軽平野と岩木川、太平洋側(東)に三本木原台地、北に陸奥湾、南西に白神山地

青森県の自然と産業

日本海側

北西季節風→冬雪が多い。津軽平野…稲作, りんご。弘前市周辺…津軽塗

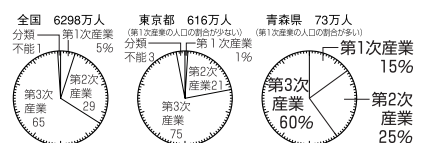
太平洋側

親潮と北東風のやませ→夏低温, 冷害。三本木原台地…畑作。八戸…漁港, 水産加工品。むつ小川原地区…原子燃料サイクル施設

北部

下北半島…豚・肉用牛・乳用牛。下北半島・津軽半島…青森ひば。陸奥湾…ほたて貝の養殖

作図をマスター! の答え



〈解き方〉円グラフの目もりは、1%きざみになっている。第1次産業は15%で区切る。第2次産業は25%だから、15(%) + 25(%) = 40%で区切る。第1次産業は農業、林業、水産業である。青森県は、りんごやにんにく、ほたて貝の生産がさかんであり、第1次産業人口の割合の多さが、全国でも目だっている。